

議会だより

第180号
2023
8. 21



感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の改正がなされましたが、油断せず、感染の防止に努めましょう。



CONTENTS —おもな内容—

6月定例会の概要・・・ 2～6P

6月定例会代表質問・一般質問・・・ 6～11P

- | | | |
|------------------|-----------------|------------------|
| ●中井政友 議員・・・ 7P | ●川田 裕 議員・・・ 7P | ●中山武彦 議員・・・ 8P |
| ●小西高吉 議員・・・ 8P | ●青木恒子 議員・・・ 9P | ●中谷一輝 議員・・・ 9P |
| ●上田井良二 議員・・・ 10P | ●眞鍋亜樹 議員・・・ 10P | ●清川希代子 議員・・・ 11P |
| ●筒井 寛 議員・・・ 11P | | |

議会日誌・・・ 12P

令和5年6月第3回（定例会）について

会期：6月5日～6月27日（23日間）

6月定例会の概要

6月定例会では、理事者から条例改正や補正予算など、当初計17件の議案が提案されたほか、議員から2件の意見書が提出されました。

初日の5日には、報告5件が受理され、監査委員及び固定資産評価審査委員会委員の選任に係る同意が原案同意、補正予算に係る議案1件が可決されたほか、奈良県葛城地区清掃事務組合議会議員の選出を行いました。

6月8日、12日の代表質問及び一般質問では10人の議員が市政について質問を行いました。

6月19日には総務建設委員会、20日には福祉教育委員会を開催し、付託された案件について審査を行いました。

最終日の27日には、9件の理事者提出議案が可決されました。また、意見書2件は否決、追加で提出された発議3件が可決されたほか、奈良県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行い、閉会いたしました。

議案付託一覧表

総務建設委員会	議第27～29号、議第31、32号、議第34号、議第36号
福祉教育委員会	議第33号、議第35号、意見書第2号、3号

（議案名はP5、6参照）

常任委員会の審査概要
常任委員会に付託した議案について、主な議案の審査内容の一部をお伝えします。

組合議会議員

奈良県葛城地区清掃事務組合議会議員	川田 裕	中谷 一輝	木下 充啓
-------------------	------	-------	-------

総務建設委員会

○議第28号

香芝市税条例の一部を改正することについて

【議案内容】

令和6年1月1日ほかに地方税法の一部が改正されることに伴い、規定の整備及び課税区分の明確化を行う。

【主な質疑・答弁】

（問）電動キックボードに対して交付されるナンバープレートはどこに取り付けるのか。

（答）基本的に車体後部の取り付けを想定している。電動キックボードの大きさに対応した、サイズの小さいナンバープレートを新たに交付できるように準備を進めている。

（問）特定小型原動機付自転車となる電動キックボードの車道における速度制限は時速20km以下であるが、時速20kmを超える走行が可能な車両は該当しないという認識でよいか。

（答）ご認識のとおり、特定小型原動機付自転車としてのナンバー交付の対象となる車両は、速度抑制装置

により速度に制限が加えられた車両である。
(問) 既に賦課されている県税の森林環境税に加え、国税として、同名称の税が賦課されることとなるが、どのように説明するのか。

(答) 同名称ではあるが、県税と国税それぞれ別の税となっており、それぞれの用途に応じて課税されているとご説明する。

○議第29号

香芝市地区計画区域内建築物の制限に関する条例の一部を改正することについて

【議案内容】

西真美地区地区計画について、当該区域内における建築物の制限を行うため、条例の一部改正を行う。

【主な質疑・答弁】

(問) 新たな建築物が建つことで生活環境が大きく変わると考えられるが、その対策についてお聞きしたい。

(答) 渋滞対策は重要と考えており、道路管理者としても対策について検討していきたい。また、事業者とも十分協議を進めていく。

○議第31号

令和5年度香芝市一般会計補正予算（第3号）について

【議案内容】

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6,774万3千円を追加し、予算総額をそれぞれ282億5,354万2千円とするものである。

【主な質疑・答弁】

(問) 地域部活動業務委託料について、部活動の地域移行に関する実証事業として、地域指導者の派遣及び休日の部活動の運営委託等を行うとのことだが、対象となる部活動はなにか。また、教職員の働き方改革に寄与する状況は生まれるか。

(答) スポーツ庁の補助金による事業であるため、対象となる部活動は運動部のみである。また、派遣された指導者が休日の部活動や練習試合の監督を行うことにより、教職員の休日勤務減少を目指している。

(問) 地域部活動業務委託料は2校各1部活動ずつに対する支出として154万5千円、1つの部あたり77万2千円強となるが積算根拠をお聞きしたい。

(答) 主な支出内容は指導者への謝金等である。謝金については、1回あたり4時間で合計35回、時間単価として1,600円を想定している。

(問) ごみ収集車両の更新について、どのような基準で行っていたのか。

(答) これまでは明確な基準がなかったが、

令和4年度からは、パッカー車で10年以上、ダンプトラックで15年以上経過している車両を個別に状態確認し、計画的に更新していくよう努めている。

(問) ごみ収集車両更新に係る基準を定められたとのことだが、その基準は行政文書等として記載されているということでしょうか。

(答) 行政文書として記載している。

(問) スポーツ公園整備工事の予算に対する1億7千万円の減額補正だが、減額の理由及び計画の進捗についてお聞きしたい。

(答) 令和5年度の社会資本整備総合交付金の要望額5億円に対し、配分された額が3億3千万円であったため、不足する1億7千万円について歳入歳出の減額補正を行う。現状では、計画の進捗に遅れはないと考えている。

(問) スポーツ公園整備事業は美濃園建設に際しての周辺地域の方との合意事項であったが、実施が遅れている理由はなにか。

(答) PFI等の事業手法に間違いがあったことは確かである。非常に時間もかかっていたため、従来通りの手法に変更した。

福祉教育委員会

○意見書第2号

保育所等の職員配置基準と保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書(案)

【議案内容】

保育所等における感染対策の徹底と充実した保育の実施のため、保育所等の職員配置基準と保育士の処遇を抜本的に改善されるよう強く要望する。

(問) 令和5年3月31日にこども政策担当大臣より出された「こども・子育て政策の強化について(試案)」次元の異なる少子化対策の実現に向けてのなかで、保育士等の処遇改善の検討がすでに示されているが、どうお考えか。

(答) 処遇改善の流れを後押しし、地方や現場から実態を上げていくことが大切であるため、本意見書は必要であると考えている。

(問) 保育士の配置基準については、配置基準の改定まで求めていく必要があると考えるが、どうお考えか。

(答) 令和5年6月13日に閣議決定された「こども未来戦略方針」次元の異なる少子化対策の実現のための「こども未来戦略」の策定に向けて、にも配置基準改善とあり、中身としては、配置基準を改定していくという意味であると考えている。

○意見書第3号

少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書(案)

【議案内容】

きめ細かな教育のためには少人数学級の実現が必要であり、豊かな学びと働き方改革を実現するため増員を含めた教職員定数改善を強く要望する。

【主な質疑・答弁】

(問) 少人数学級が採用されたとして、教育の質が上がると言い切れるのか。

(答) 一人一人の児童・生徒に対して、よりきめ細かく対応でき、そのなかで教員の力量も高まると考えている。

(問) 教員採用試験等の結果からみると、教員志望者が多いが財政的な課題から採用が行われていない現状があるが、本意見書では少人数学級の検討や教職員定数改善の推進を通して、教員数の増加も求めているということでしょうか。

(答) その通りである。

○議第33号

真美ヶ丘保育所長寿命化改修工事請負契約の締結について

【議案内容】

真美ヶ丘保育所の長寿命化改修工事について、落札者と契約金額3億5,375万1,684円で工事請負契約を締結する。

【主な質疑・答弁】

(問) 工期が約1年半と長期に渡るが、工期中の安全対策についてお聞きしたい。

(答) 保育所への出入口を新たに設ける等、工事関係者と保育所関係者の動線を分離することで安全を確保する。

(問) 他保育所の工事等で挙げた課題に対して配慮している点はあるか。

(答) みつわ保育所の工事の際は駐輪場の問題があったが、今回は東西両方の出入口から乗り入れを可能にするとともに、現在は階段である箇所にはスロープを設置する等、送迎していただきやすいよう対応する予定である。

(問) 騒音や振動に対する配慮についてお聞きしたい。

(答) 工事業者の休憩と子どものお昼寝時間が同じタイミングとなるよう調整する予定である。また、低騒音、低振動の建設機械を使用し解体工事を行う。

(問) 運動会等のイベントや園庭での遊びはどうなるのか。

(答) 運動会については秋に香芝市総合体育館で実施する予定である。また、園庭での遊びについては、仮設園舎の南側を利用し砂場や遊具をそろえる、園外保育を増やす等により対応したいと考えている。

令和5年6月第3回（定例会）香芝市議会の結果

議案番号	議案名	議決の結果
報告		
報第5号	令和4年度香芝市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告受理
報第6号	令和4年度香芝市介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	
報第7号	令和4年度香芝市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	
報第8号	令和4年度香芝市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	
報第9号	権利の放棄の専決処分の報告について	
条例		
議第27号	香芝市の行政財産である土地の貸付けに関する条例を制定することについて	原案可決 (全会一致)
議第28号	香芝市税条例の一部を改正することについて	
議第29号	香芝市地区計画区域内建築物の制限に関する条例の一部を改正することについて	
予算		
議第30号	令和5年度香芝市一般会計補正予算（第2号）について	原案可決 (全会一致)
議第31号	令和5年度香芝市一般会計補正予算（第3号）について	
その他		
議第32号	香芝市庁舎空調設備更新工事請負契約の締結について	原案可決 (全会一致)
議第33号	真美ヶ丘保育所長寿命化改修工事請負契約の締結について	
議第34号	財産の取得について	
議第35号	訴えの提起について	
議第36号	計画の策定について	
同第15号	香芝市監査委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致)
同第16号	香芝市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	
議員提出議案		
意見書第2号	保育所等の職員配置基準と保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書（案）	原案否決
意見書第3号	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書（案）	

議案番号	議案名	議決の結果
発議第4号 (追加議案)	香芝市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正することについて	原案可決
発議第5号 (追加議案)	香芝市議会政務活動費の交付に関する規程の一部を改正することについて	
発議第6号 (追加議案)	香芝市議会政務活動費の用途基準細目の一部を改正することについて	
選第1号 (追加議案)	奈良県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	選挙

各議員の賛否の状況 (全会一致を除く)

議員	清川希代子	眞鍋 亜樹	木下 充啓	青木 恒子	欠員	中谷 一輝	中井 政友	筒井 寛	上田井良二	下村 佳史	川田 裕	中山 武彦	中村 良路	小西 高吉	中川 廣美	河杉 博之	賛成	反対	
意見書第2号	○	×	×	○	△	×	○	○	×	×	議長	×	○	×	○	×	6	8	
意見書第3号	×	×	×	○	△	×	○	○	×	×		×	○	×	×	○	×	5	9
発議第4号	○	○	○	×	△	○	×	×	○	○		○	×	×	×	○	○	8	6
発議第5号	○	○	○	×	△	○	×	×	○	○		○	×	×	×	○	○	8	6
発議第6号	○	○	○	×	△	○	×	×	○	○		○	×	×	×	○	○	8	6

※川田議長は採決に加わりません。

(賛成…○、反対…×、退席…△、欠席…—)

6月定例会の代表質問・一般質問は6月8日、12日に行われ、その内容は次のとおりです。なお、内容等は各議員までお問い合わせください。(掲載は質問順)

問い合わせ先
議会だより編集委員会
TEL 44-3341

代表質問

質問者・項目

- 中井 政友
 - 香芝市学校施設の再編等に関する基本方針について
 - 公立幼稚園及び公立保育所の再編に関する基本方針の進め方について

川田 裕

- 香芝市人事の職員年齢構成の適正性について
- 歳入・歳出の将来シミュレーションについて
- 人口増加政策について
- 閑雑地域下水道整備の推進について
- ゴミ委託契約の損害について
- 中山 武彦
 - 新型コロナウイルス感染症(5類移行後)の対応について
 - 地域共生社会の実現について
 - 子ども・若者政策について

一般質問

質問者・項目

- 小西 高吉
 - 安心・安全に産み育てられるま
 - ちづくりについて

青木 恒子

- 香芝市公有財産有効活用検討会議について
- 香芝市学校施設の再編等に関する基本方針について
- 閑雑小学校について

中谷 一輝

- 新型コロナウイルス感染症について
- 小中学校教職員の勤務状況について

上田井 良二

- 国からの物価高騰対策支援金の利用について
- 新型コロナウイルス感染症の5類移行による対応状況について

眞鍋 亜樹

- 本市における産後ケア事業の展開について
- 市民参加と対話によるまちづくりについて

清川 希代子

- 学校給食について
- 悩みを抱える子どもたちへの支援について
- 聴覚情報処理障害(APD)について
- 認知症施策について
- 香芝市役所庁舎における防犯対策について

筒井 寛

- 市民生活の利便性で「奈良いち」になる

※質問内容の詳細は、各議員欄のQRコードをご覧ください。

中井 政友



▼香芝市学校施設の再編等に関する基本方針について

〔問〕 保護者、地域、さらに児童も入れ学校統廃合の可否を考える必要がある。市や市教育委員会により一方的に方針化されたのではないか。
〔教育部長〕 今後、方針を進める際には保護者や地域の方々に説明を重ねてまいりたい。

〔問〕 再編方針の議論をどこでされてきたのか。

〔教育部長〕 教育委員会で見直しの議決を受け、教育部内部で原案を作成し、公有財産有効活用検討会議から意見をもらいながら教育部で作成事務を行った。

〔問〕 文科省の公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引には、小規模校の利点を踏まえ、総合的に判断した場合に残すことが望ましい場合があるとある。鎌田・志都美小学校の廃校等の学校再編の基本方針を白紙に戻し、保護者や地域住民と話し合うべきではないか。
〔教育部長〕 方針を進める際は関係学校区ごとに保護者や地域の方に説明するとともにご意見をいただく。

教育委員会会議や本市議会で議決をいただいていることもあり、基本方針を白紙に戻す考えはない。

▼公立幼稚園及び公立保育所の再編に関する基本方針の進め方について

〔問〕 基本方針の見直しについて、公有財産有効活用検討会議で話をされたのか。

〔福祉部長〕 令和4年度の公有財産有効活用検討会議で、五位堂第一地区特定用地について、こども園設置の方向性の意見をいただいた。

〔問〕 民営化に伴う懸念はないか。

〔福祉部長〕 保育所保育指針に基づき確認を行い、安心して運営をお願いできよう努めていく。

〔問〕 民間では服や持ち物、特別な保育等に経費がかからないか。

〔福祉部長〕 民間保育園等で別途必要になる費用は、事業者誘致の際に公立並みに抑えるよう検討する。

〔問〕 来年度の休所、休園時に代替施設が必要でないか。

〔福祉部長〕 来年度の休園予定はない。理解をいただいたうえで、0歳から1年ごとに段階的に受入れ中止を考えている。

〔問〕 説明会で理解を得たとは、どのような状態をいうのか。

〔福祉部長〕 一度説明会を開催して終了ではなく、理解いただけるよう複数回の説明が必要と考える。

川田 裕



▼香芝市人事の職員年齢構成の適正性について

〔問〕 本市の職員年齢構成では45歳から54歳の職員数が極端に少ない。この年齢構成の穴を埋めることは必ずである。本市の例規の給与では前述の年齢層の生活水準には全く見合わない。規則改正を遅滞なく行い、香芝市もミドル級の採用に踏み切るべきと考えるがどうか。

〔企画部長〕 係長級の採用など、責任、職務並びにその内容を鑑みた採用に踏み切るべきと考えている。

▼歳入・歳出の将来シミュレーションについて

〔問〕 この10年間、異常な緊縮財政が続けられたが、個人市民税の税収は増加しており、財政規模も拡大している。行政サービスも実態と合わない真逆の施策が採られてきたことは大変遺憾であるが、市の見解はどうか。

〔市長〕 失われた10年という批判は甘んじて受け取る。緊縮財政自体が間違っていたと感じている。

▼関屋地域下水道整備の推進について

〔問〕 関屋地域は他の地域と比較すると下水道整備が遅れており、下水道や道路の整備に関する格差が著しく大きい。今後の関屋地域の下水道整備及び拡張は必須と考えるが見解はどうか。

〔上下水道部長〕 令和5年度に事業認可区域の変更等の詳細を詰め、令和6年度に計画を策定、同年度末までに計画確定の予定である。令和6年度の事業区域の縦覧等に併せて、広報等により整備区域や方向性についてお知らせしていきたい。

▼ゴミ委託契約の損害について

〔問〕 ゴミ委託契約の入札は平成28年2月に指名型プロポーザル方式で実施された。事業の指名通知から企画提案書の提出までの期間が、僅か2週間と異常であった。このスケジュールの異常性についてはどう検証したのか。

〔市民環境部長〕 その部分についての検証は詳細には載っていない。

〔問〕 この異常な指示は、トップダウンではないのか。当時の組織体制が腐り切っていた可能性もある。利益誘導とかも全国一般ではよく聞く話である。その部分は徹底して検証し、市民に周知する必要がある。それは行政の務めと思うが如何か。

〔市長〕 しつかりと検証し、市民に報告してまいりたい。

中山 武彦



▼新型コロナウイルス感染症（5類移行後）の対応について

〔問〕生活福祉資金の特例貸付について、免除対象者の基準が緩和されたがどう業務を進めていくのか。

〔福祉部長〕これまで償還猶予の対象者であった方でも、猶予期間中に償還困難と認められた場合には償還免除を行うこととなったと聞いています。対象者には県の社会福祉協議会から直接案内がある予定である。

〔問〕令和5年6月7日に孤立・孤独対策推進法が公布されたが、本市ではどう対応していくのか。

〔福祉部長〕関係機関の連携による相談支援体制の充実を図り、複合的な事情やニーズに合わせた支援ができるよう、現在整備を進めている重層的支援体制の中での包括的な支援を考えていく。

▼地域共生社会の実現について

〔問〕コロナ禍で顕在化した課題の1つである住まいの確保について、なにか施策を進めているか。

〔福祉部長〕支援体制を整備し実施している状況ではないが、相談を受けた際は、都道府県指定の居住支援

法人と言う、民間賃貸住宅の入居に関する情報提供や相談、見守り等の生活支援を行う団体を紹介する。

〔問〕住まいの確保について、本市でも地域資源や関係機関を活用した広域的支援を実施できないか。

〔福祉部長〕相談者に寄り添えるよう、福祉事務所内で各課が互いに情報を共有し合い支援を行っている。今後は先進事例を研究しつつ、本市に合った支援の仕方を検討したい。

〔問〕ジェンダー平等の推進についてどう取り組むのか。

〔市民環境部長〕性に関する理解や認識を深める取り組みとして、講演会の開催やパネル展示、広報紙等による情報発信を行っているほか、学校においても理解を深める授業や講演会を行っている。また、LGBTQのカップルに対してパートナー関係の証明書を発行するパートナーシップ制度導入について検討を進めている。

▼子ども・若者政策について

〔問〕子どもや若者の声を聞くことについて、どう取組を進めたか。

〔企画部長〕16歳以上を対象に第5次総合計画策定に係るアンケートを実施したほか、中学3年生に対し、本市がどのようなまちになってほしいかという視点でのアンケートを実施した。

小西 高吉



▼安心・安全に産み育てられるまちづくりについて

〔問〕香芝市の出生数の過去5年間の状況はどうか。

〔健康部長〕平成29年は690人、平成30年は684人、令和元年は662人、令和2年は667人、令和3年は628人と減少傾向になっている。

〔問〕妊婦の方のうち、市内の産婦人科医院でどの程度の方が妊婦健診を受診されているのか。

〔健康部長〕令和3年度・令和4年度の実績から、約6割の方が受診されている。

〔問〕閉院された産婦人科医院には、どの程度の市民の方が受診されていたのか。

〔健康部長〕平成30年度から令和3年度の4年間で、年間約300人の妊婦の方が受診しておられる。

〔問〕産婦人科医院の閉院に伴い現在どこで受診されているのか。また、特徴的な変化はあるか。

〔健康部長〕妊婦健診の令和3年度と令和4年度の月平均を比較すると、市内の産婦人科五位堂医院の

受診者数が2割程度増加している。

〔問〕本市でもう一人子どもを産みたいと思っていたただけにも、出産できる環境を整えるべきと考えるがどうお考えか。

〔市長〕産婦人科は24時間体制であり、医師の人員面での厳しさがあることから、今後も、医師会及び県と協議を行っていきたい。

〔問〕香芝市総合公園の閉鎖したプールを釣り堀にするという提案に対して、利用方法を検討すると答弁があったが、検討状況はどうか。

〔都市創造部長〕同様の事業を実施している自治体に視察に行き、研究を進めているが、様々な規制などもあり、具体化には至っていない状況である。

〔問〕総合公園の自然を生かしたアスレチック、バーベキュー場、遊具などを整備して欲しいと以前から提案してきたが市の考えはどうか。

〔都市創造部長〕懸念事項もあるが、今後、導入する施設について検討を進めていく。

〔問〕他市町村や他府県からでも本市に行きたいと思っていただけの公園が無いがどうお考えか。

〔市長〕市民の方の意見等をしっかりとくみ取りながら、魅力ある公園づくりを進めていきたい。

青木 恒子



▼香芝市公有財産有効活用検討会議について

〔問〕香芝市公有財産有効活用検討会議（以下、会議）は令和4年7月から本市議会や市民の方に非公開で行われた会議であるが、その要綱について法的な根拠はあるか。

〔企画部長〕要綱は運用のルールを定めたもので、設置を義務付けるような法的根拠に基づくものでない。

〔問〕議会と執行機関は、緊張を保った関係であるべきであり、その上で、議会は執行機関が行う事務をチェックしなければならないと考える。副市長と、議会の代表である議長が会議に出席しているのであれば疑似的な議会とも言える。議会の形骸化につながるのではないか。

〔副市長〕あくまで総合調整のための検討会であり、議会と理事者という立場で話をしてはいない。

〔問〕設置要綱に基づき市長により選任された議員はどなたか。

〔企画部長〕令和4年度は川田議員・木下議員・眞鍋議員である。

〔問〕会議の内容は何か。

〔企画部長〕公有財産の有効活用に係る情報及び意見の交換であり、五

位堂駅前の駐車場用地、モナミホルの跡地の利活用、公立幼稚園・保育所と学校再編が案件に含まれる。

〔問〕検討会議録では五位堂のその跡地の問題では令和5年度中に決定、第3回検討会議の全体会で方針決定、中学校区を基にした小学校の再編問題では教育委員会に諮り令和5年度3月議会に議案上程する方針決定、モナミホールは複合化施設など含め具体的構想案を決定するとある。まるで議会のようだがいいか。

〔副市長〕そこである程度決まったものが通るわけではなく、ちゃんと議会で審議いただいている。

▼香芝市学校施設の再編等に関する基本方針について

〔問〕教育委員会には、あらゆる声を聴きつつ、統廃合ありきではない進め方をしてほしいがどうか。

〔教育長〕私は統廃合を進めていく方針だが、ご意見を聞くなかで、それを教育委員会にも提案していく。

〔問〕土砂災害警戒区域に立地している小・中学校は全国で4,192校あり奈良県では43校あるが土砂災害警戒区域に立地していることを理由に移転した学校は一校もない。なぜ閑屋小学校は移転するのか。

〔教育部長〕以前から将来的に移転する考えもある。建替える場合はイエローゾーンには建築できないと考えている。

中谷 一輝



▼新型コロナウイルス感染症について

〔問〕5類感染症となったことに伴い、令和5年5月8日から本市の相談窓口が閉じられたが、今後はどこに相談すればよいのか。

〔健康部長〕罹患の疑いがある方はかかりつけ医や近隣の診療所等にご相談いただくことになる。緊急性の判断に迷われる場合は、県の新型コロナ発熱患者相談窓口が24時間対応で相談に応じている。

▼小中学校教職員の勤務状況について

〔問〕新型コロナウイルス感染症流行前の教職員の勤務時間管理は紙媒体の出勤簿を用いていたとのことだが、勤務時間の管理や指導はどのように行っていたのか。

〔教育部長〕厳密には管理できておらず、各校での業務の精選のほか、業務の集中が起きないよう目配りをし、在校時間の長い教職員へ声かけを行っていた。

〔問〕令和4年度の小・中学校教職員の時間外勤務状況についてお聞きしたい。

〔教育部長〕勤務時間外在校時間が45時間から80時間の教職員の延べ人数は、小学校が1,175人で32.4%、中学校が565人で28.0%である。80時間を超える教職員の人数は、小学校が129人で3.6%、中学校が143人で7.1%であった。

〔問〕長時間勤務の理由はなにか。

〔教育部長〕全体としては教材研究や学校行事が主な理由だが、中学校では休日の部活動指導、管理職の場合は各種報告業務に係る資料整理等が理由として挙げられる。また、各分掌に係る企画立案や相談にも時間を要しているようである。

〔問〕教職員の勤務実態について教育委員会はどのように捉えているか。

〔教育部長〕長時間勤務の改善が必要であり、業務改善への取組と併せて勤務時間の把握や服務管理について校長会等でも再度周知徹底したいと考えている。

〔問〕教職員の働き方改革を進めるにあたり、アンケート等により教職員から直接聞き取りを行い、業務改善のために何が必要かを把握する必要があると考えるがどうお考えか。

〔教育部長〕アンケート等により現場の声も聞きつつ、継続的に業務改善に取り組んでいきたい。

上田井良二



▼国からの物価高騰対策支援金の利用について

(問) LPガス利用世帯への支援についてはお考えか。

(企画部長) LPガス利用世帯への支援については、市内のLPガス販売事業者と契約している世帯と市外の事業者と契約している世帯が混在しており、市内の事業者を介してLPガスを利用する全世帯の把握と対象者の絞り込みが困難であるため、支援実施は見送ることとなった。

(問) 県と連携し、LPガス利用世帯の負担軽減策を措置することについてはどうお考えか。

(企画部長) 都道府県レベルでは既の実施している地域もあるため、県への呼びかけや要望は並行して行っている状況である。

(問) 学校給食への支援活用についてお聞きしたい。

(企画部長) 前年度は小・中学校及び幼稚園、保育所に係る2学期、3学期分の給食費の減免事業を実施したが、今回の物価高騰対策支援金においては全市民を対象とした事業を選定したため、学校給食への支援は

見送った。

(問) 前年度に実施した給食費減免事業に対する保護者の方々の反応や減免継続の依頼、要望についてお聞きしたい。

(企画部長) 事業実施前には他市町村では行われているが本市は行わないのかといった問い合わせがあったが、事業実施の際には感謝の言葉をいただいた。減免の継続について特別に要望は届いていないが、子育て世帯への支援としては効果が大きいものであったと認識している。

▼新型コロナウイルス感染症の5類移行による対応状況について

(問) 5類移行に伴い、対応に係る変更点はどう周知したのか。

(危機管理監) 4月及び5月に発行した広報かしばお知らせ並びに市のホームページにて周知した。掲載内容は、自宅療養に際しての支援終了、県による相談窓口及び入院病床確保の継続、国が示している感染時の外出に関する推奨内容等である。

(問) 職員の配置等についてお聞きしたい。

(企画部長) ワクチン接種推進チーム体制は解いたが、保健センターの人員配置は前年度と同等規模である。大規模展開となるワクチン接種事業等が緊急に発生した場合には早急に対応していきたい。

眞鍋 亜樹



▼本市における産後ケア事業の展開について

(問) 産後ケア事業、利用者の声はどのようなものがあるか。

(健康部長) 事業者によるアンケートでは、丁寧な対応をしてくれた、話をたくさん聞いてくれた、食事がおいしかった、久しぶりにゆっくり食事ができた、リフレッシュできた、よく眠れた、久しぶりに大人の人と話した等、満足いただけたと感じられる内容のご意見があった。

(問) 令和5年度に改善した点と今後の方向性についてお聞きしたい。

(健康部長) 市内の利用施設を4月から2か所、6月から1か所増やし(合計6か所)、利用者ニーズにより対応できるよう支援体制の充実に努めている。今後も、妊娠届、プレママ教室、出生届、こんにちは赤ちゃん訪問、4か月児健診時などのタイミングを捉え、産後ケア事業の説明やチラシの配布を行うとともに、市のホームページや広報紙の掲載により周知に努め、産後も安心して子育てができる支援体制の充実を図っていききたい。

(問) 今後、需要が伸び、予算額を

超える場合は利用希望を断ることがあるのか。

(健康部長) 当初の想定より利用が多くなり、予算不足が見込まれる場合は財政当局と協議したい。

▼市民参加と対話によるまちづくりについて

(問) まちづくり提案活動支援事業の制度改正の効果についてどうか。

(市民環境部長) 申請件数は、令和4年度16件、令和5年度17件であり、令和2年度10件、令和3年度9件と比較し増加している。

(問) サイレントマジヨリテイーの人数を把握する努力は必要不可欠と考えるが、どうお考えか。

(企画部長) 少数の声の大きい人の意見ばかりが行政に届くことのないよう、既存の市長への提案やアンケートなど様々な方法により、より市民の方の声が届きやすいシステムづくりを維持または構築する必要があると考えている。

(問) 市民との信頼関係の構築についての考えをお聞きしたい。

(市長) 信頼関係構築のためには、メッセージの発信や様々な現場に出かけご意見を伺うこと等により、安心感を持っていただくことが重要と考えている。今後も、お一人お一人の立場や気持ちに共感し、常に正面から向き合い、オープンなコミュニケーションをつくっていききたい。

清川希代子



▼学校給食について

〔問〕小・中学校の給食費無償化に必要な予算を伺う。

〔教育部長〕令和5年5月現在の児童・生徒数に基づく試算では3億3,895万6,200円である。

〔問〕食料品等の物価上昇はますます子育て世帯の家計を圧迫する。子どもたちの成長を社会全体で支える施策の一つとして、給食費無償化は必要不可欠と考えるが、実施についての見解を伺う。

〔教育部長〕予算の財源を考えると、現状では無償化は困難である。

〔問〕県の補助があれば給食費無償化を実施する考えがあるのか伺う。

〔市長〕県の補助が仮に2分の1としても厳しい状況である。国、県の補助を見据え、教育部や教育委員会と連携し、事業の在り方、継続できる事業を考えていきたい。

▼悩みを抱える子どもたちへの支援について

〔問〕「こころの天気」等、子どもたちの様々なSOSに早期に気付くため類似アプリの導入を要望してきた。県教育委員会が気付き見守りア

プリを6月から12の小学校等で試験的に導入したこと等も含め、現在の取組状況を伺う。

〔教育部長〕試験導入の成果を踏まえ、研究し、他のサービスと比較検討したい。

〔問〕県のアプリは教員が入力するものである。教員が気付けないときもあるため、子どもたちが直接入力しSOSを発信するために、こころの天気やオンライン保健室が必要と考える。子どもたちのSOSに目視、直接の対話以外でどのように早期に気付くお考えなのか伺う。

〔教育部長〕オンライン保健室について、改めて実施するよう、全学校に提案したい。

▼聴覚情報処理障害（APD）について

〔問〕認知度が低く、まだ原因、治療法が研究段階の障害であるが、本市においても該当する子どもたちがいると考える。APDについての理解や補聴器購入費補助の周知や啓発をどのように行うのか伺う。

〔福祉部次長〕APDに苦しみながらも、適切な医療機関につながることでない方が指定医療機関に繋がることや対象医療機関について広報紙、ホームページに掲載し周知していく。

筒井 寛



▼市民生活の利便性で「奈良いち」になる

〔問〕香芝市内にはオープン型宅配ボックスと云われるものは何か所に設置されているか。

〔企画部長〕4か所にある。

〔問〕オープン型宅配ボックスの設置に当たって行政が関わっていける点はあるか。

〔企画部長〕公共施設への設置はそれに当たると考える。

〔問〕オープン型宅配ボックスのメリットをどのように捉えているか。

〔企画部長〕24時間、荷物の受け取りが可能となること、再配達の減少、それに伴う二酸化炭素排出量の削減等のメリットがあると考える。

〔問〕オープン型宅配ボックス等を行政から誘致する事はあり得るか。

〔企画部長〕メリットもあるが、荷物の大きさや預かり期間に制限があることや置き配等の普及もあり、行政主導での在り方については総合的に判断する必要がある。

〔問〕集配トラックの荷物の積み下ろしをする場所（荷さばき場）を市が確保することで事業者に協力をししていく事はできるか。

〔企画部長〕基本的には配送業者が自ら確保するものであると考える。

〔問〕公共の場所等に集配トラックの駐車場を設けることは可能か。

〔総務部長〕行政財産は行政目的の用途以外に供することはできず、一部例外を除き貸付等もできない。

〔問〕近鉄五位堂駅北側ロータリーに、集配トラックの荷さばき場を設置する事は可能か。

〔都市創造部長〕駅利用者の送迎による交通渋滞が常態化していることから、現状では荷さばき場の設置は困難であると考ええる。

〔問〕ロータリーの整備改修計画に荷捌き場を組み込むことは可能か。

〔都市創造部長〕公共交通事業者と協議し、安全性の確保ができるならば、荷さばきスペースの設置を含めた安全対策も検討したい。

〔問〕五位堂駅北側ロータリーの改修が出来るのはいつ頃か。

〔都市創造部長〕できれば5年以内を目途に改修したいと考えている。

〔問〕運送業の2024年問題を、市はどのように捉えているか。

〔企画部長〕物流ドライバーの労働時間規制強化による人手不足とそれに伴う輸送量の減少が懸念される。国や県、他市町村の対策を踏まえ、市として可能な対応はすべきであると考ええる。

議会の傍聴について

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所、氏名及び年齢をご記入ください。

- ◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧いただけます。
◆お手伝いの必要な方は事前に議会事務局までご連絡ください。

議会事務局メールアドレス gikai@city.kashiba.lg.jp

※感染症拡大防止対策のため、体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

令和5年9月定例会会期(予定) ※午前9時開会

Table with 3 columns: 月, 日(曜日), 会議名. Rows include dates from 4日 to 27日 and meeting names like 本会議, 代表質問・一般質問, etc.

*正式な会期・日程案は、議会運営委員会で決定します。また、特別委員会が開催される場合があります。

香芝市議会情報のご案内

本会議(代表質問・一般質問など)や常任委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、傍聴の手続き、本会議委員会のライブ中継、録画中継など香芝市議会の情報をご覧いただけます。

香芝市議会ホームページ



香芝市議会ホームページ

https://www.city.kashiba.lg.jp/site/shigikai/



- 7月: 26日 特別委員会, 19日 全国市議会議長会理事會, 18日 議会議長会行政視察, 11日 近畿市議会議長会理事會, 10日 広域消防組合議会議会運営委員会
8月: 30日 近畿市議会議長会支部長會議, 27日 議会議長会・本會議, 22日 議会議長会・本會議, 20日 議会議長会・本會議, 19日 議会議長会・本會議, 14日 議会議長会・本會議, 13日 議会議長会・本會議, 12日 議会議長会・本會議
6月: 5日 本會議, 31日 議会議長会・本會議
5月: 26日 議会議長会・本會議, 29日 議会議長会・本會議, 30日 議会議長会・本會議

編集後記

8月も後半となり、子どもたちの長い夏休みも終わりが近づいています。市内の各学校では、2学期が始まる...

議会だよりは、議会の活動をわかりやすく伝えるよう努めています。ご意見等がありましたら、議会だより編集委員会までお寄せください。

〔問い合わせ〕TEL 44-3341

FAX 76-7564

令和5年8月7日編集

議会だより編集委員会

- 委員長 上田井良二
副委員長 木下充啓
委員 小西高吉, 筒井寛, 中井政友, 中谷一輝